

別紙

I. 事業評価総括表(令和6年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	西和賀町スクールバス購入事業	西和賀町	10,890,000	6,541,000	

(備考) 事業が二つ以上の中は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和6年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	西和賀町スクールバス購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西和賀町	
交付金事業実施場所		西和賀町大畠	
交付金事業の概要		更新対象のスクールバスは平成14年3月登録の車両で、21年が経過し外装の腐食をはじめ駆動機関の劣化などにより故障が頻発し、修繕経費が増大している状況です。 また、製造から年数が経過しているため、部品の調達も難しく、修繕ができなくなる可能性も指摘されています。 このことから、当該車両を本交付金の活用により更新し、児童生徒の安全な通学環境を維持しようとするものです。 29人乗りマイクロバス 1台更新	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次西和賀町総合計画 目標 地域に誇りを持ち、豊かな心を育てるまち 基本施策 (2) 未来を担う子どもたちの生きる力をはぐくむ学校教育 ③教育施設の整備 取組の内容:学校施設の補修、スクールバス更新、スクールバス車庫改修、教員住宅補修等、教育環境の整備を計画的に実施します。	
事業開始年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 6 年度	
	車両不具合なく運行した日数35日	車両不具合なく運行した日数	成果実績	日		35	
			目標値	日		35	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	老朽化したスクールバス車両を更新できたことにより、町立学校から遠隔地に居住する児童生徒の安定的な輸送体制を維持することができた。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位		令和 6 年度		
	スクールバス購入	活動実績	台		1		
		活動見込	台		1		
		達成度	%		100		
交付金事業の総事業費等	令和 6 年度					備考	
総事業費	11,992,200					令和 6 年度	
交付金充当額	6,541,000					総事業費計	
うち文部科学省分	0					11,992,200 円	
うち経済産業省分	6,541,000						
交付金事業の契約の概要	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	西和賀町スクールバス購入事業	随意契約	有限会社佐藤自動車	11,992,200			
交付金事業の担当課室	西和賀町教育委員会事務局学務課						
交付金事業の評価課室	西和賀町企画財政課						